



徳島県立小松島西高等学校

TOKUSHIMA雪花菜工房×藻藍部



海水温の上昇によりアイゴやブダイなどの食害魚が増え、藻場が減少しています。そこで私たちは「日本の海と食文化を守る」という目標を掲げ、藻場の再生のために様々な活動を行ってきました。未利用魚の商品開発を行い、そこで売り上げた利益の一部を藻場の再生のために寄付ができる仕組みを作りました。

藻場の養殖を自然資源を使って環境保全に努め、藻場の調査を海洋 DXを活用して効率化も図りました。

魚にいいこと、漁師にいいこと、そして地球にいいことをみんなで 一緒に取り組んでいきませんか?